年間授業計画

高等学校 令和５年度（１学年用） 教科　地理歴史　科目 歴史総合

教　科：　地理歴史　　科　目：　歴史総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　Ａ 組～　Ｈ 組

教科担当者：（Ａ～Ｈ組：藤井）

使用教科書：（ 歴史総合(実教出版)　　）

教科　地理歴史　　の目標：

【知識及び技能】現代社会の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的にまとめる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現のために課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国や他国の歴史や文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

科目　歴史総合　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元 歴史の扉 【知識及び技能】生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に，それらが日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】近代化，国際秩序の変化や大衆化，グローバル化などの歴史の変化と関わらせて，上記の諸事象と日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】歴史の扉について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究する。	・歴史学習の動機付け ・教科書　演習ノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】身の回りの事象と世界の歴史がつながっていることを理解している。 【思考・判断・表現】身の回りの事象と世界の歴史とのつながりについて考察し，自分の考えを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】歴史の扉について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	1
	B 単元　近代化への胎動 【知識及び技能】18世紀のアジアの経済と社会を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】18 世紀のアジア諸国における経済活動の特徴，アジア各地域間の関係，アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】18世紀の交易と現代の貿易との違いについて考察し，その変化の要因を追究する。	・17世紀を含めた18世紀とその前後の日本やアジアにおける生産と流通，江戸幕府の４つの口や周辺地域との貿易 ・教科書　演習ノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】18世紀のアジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易と，日本への影響について理解している。 【思考・判断・表現】「大航海時代」から「世界の一体化」へ至る交易の意義と地域の変容について考察し，自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】18世紀の交易と現代の貿易との違いについて考察し，その変化の要因を追究しようとしている。	○	○	○	3
	C 単元　欧米の市民革命と「西洋の衝撃」 【知識及び技能】18 世紀後半以降の欧米の市民革命と国民統合の動向を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】市民革命・産業革命の影響に着目して，主題を設定し，世界と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】市民革命や産業革命が現代社会に与えた課題について，解決策を追究する。	・18世紀とその前後のヨーロッパやアメリカ大陸，オスマン帝国における生産と流通，アヘン戦争やペリー来航をはじめアジアと欧米諸国の関係 ・教科書　演習ノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】市民社会と国民国家の形成，資本主義社会と国際分業体制確立の経緯を理解している。 【思考・判断・表現】市民革命および産業革命の経緯などから，諸改革の意義と現在社会との関わりを考察し，自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】市民革命や産業革命が現代社会に与えた課題について，解決策を追究しようとしている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
	C 単元　欧米の市民革命と「西洋の衝撃」 【知識及び技能】産業革命と交通・通信手段の革新，中国の開港と日本の開国などを基に，工業化と世界市場の形成を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】産業革命の影響，中国の開港と日本の開国の背景とその影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が現代社会にどのような課題を生み出したかについて考察し，追究する。	・18世紀とその前後のヨーロッパやアメリカ大陸，オスマン帝国における生産と流通，アヘン戦争やペリー来航をはじめアジアと欧米諸国の関係 ・教科書　演習ノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】欧米諸国の進出によるアジア諸国の変容について理解している。 【思考・判断・表現】アジア諸国の変容を比較したり関連付けたりして考察し，「西洋の衝撃」の歴史的意義について自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が現代社会にどのような課題を生み出したかについて考察し，追究しようとしている。	○	○	○	7
	D 単元　欧米諸国と日本の国民国家形成 【知識及び技能】19世紀後半以降の欧米の国民国家形成の動向および工業化の進展が帝国主義につながることを理解する。日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に，立憲体制と国民国家の形成を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】国民国家の形成の背景や影響などに着目して，主題を設定し，政治変革の特徴，国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し，表現する。	・19世紀後半のヨーロッパの動きと日本の明治政府の政策，日本と欧米諸国の外交関係 ・教科書　演習ノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】国民国家の展開と帝国主義による世界分割や移民の状況を理解している。明治維新とその後の日本の変化やアジア諸国の変容について理解している。 【思考・判断・表現】国民国家の形成・発展による対外戦争や差別・抑圧，帝国主義が人類に与えた変化について考察し，自分の言葉で表現している。明治維新の歴史的な意義について，現代の日本への影響と関連付けて考察し，自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】国民国家や帝国主義政策が現代社会に与えた影響について，追究しようとしている。	○	○	○	6
	E 単元　帝国主義の時代 【知識及び技能】19世紀後半以降の欧米の国民国家形成の動向および工業化の進展が帝国主義につながることを理解する。列強の進出と植民地の形成，日清・日露戦争などを基に，列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】国民国家の形成の背景や影響などに着目して，主題を設定し，政治変革の特徴，国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し，表現する。	・19世紀から20世紀初頭にかけての欧米諸国の帝国主義の動き，日本と東アジアの関係，アジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の進出 ・教科書　演習ノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】国民国家の展開と帝国主義による世界分割や移民の状況を理解している。 【思考・判断・表現】国民国家の形成・発展による対外戦争や差別・抑圧，帝国主義が人類に与えた変化について考察し，自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】国民国家や帝国主義政策が現代社会に与えた影響について，追究しようとしている。日本やアジア諸国の変容が，現代社会にどのような課題を与えたかについて考察し，解決策を追究しようとしている。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	F 単元　第一次世界大戦と日本の対応 【知識及び技能】第一次世界大戦への経緯と展開，戦後の欧米諸国の展開、国際協調体制を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】第一次世界大戦の推移と第一次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響，日本の参戦の背景と影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，第一次世界	・総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制。大衆社会の形成と社会運動の広がり ・教科書　演習ノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】国際関係の視点を軸に，第一次世界大戦とヴェルサイユ体制について理解している。 【思考・判断・表現】第一次世界大戦の総力戦体制下において，列強の戦闘員・列強の非戦闘員・植民地や従属地域の人々がそれぞれどのような目的で戦争に協力したのかを考察し，自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】勢力均衡に基づく国際秩序と大衆の戦争参加が，現在の社会につながるどのような課題を生み出したのかについて考察し，解決策について追究しようとしている。	○	○	○	14

2学期	大戦の性格と影響，日本とアジア及び太平洋地域の関係について理解する。 【学びに向かう力、人間性等】勢力均衡に基づく国際秩序と大衆の戦争参加が，現在の社会につながるどのような課題を生み出したのかについて考察し，解決策について追究する。						
	定期考査			○	○		1
	G 単元 日本の行方と第二次世界大戦 【知識及び技能】世界恐慌，ファシズムの伸張，日本の対外政策などを基に，国際協調体制の動揺を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】経済危機の背景と影響，国際秩序や政治体制の変化などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，各国の世界恐慌への対応の特徴，国際協調体制の動揺の要因などを多面的・多角的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】国際秩序の変化や大衆化と私たちについて，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	・国際協調体制の動揺、第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰 ・教科書　演習ノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】世界恐慌から第二次世界大戦の終戦に至るまでの経緯について，大衆とマスメディアの関わりに着目しながら理解している。 【思考・判断・表現】ファシズム体制の形成から終戦に至るまで，ドイツや日本で大衆がなぜ戦争に協力していったのか考察し，自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】大衆の戦争への加担という問題を現代社会における課題としてとらえ，その解決策を追究しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
3学期	H 単元　冷戦と脱植民地化 【知識及び技能】東西両陣営の緊張緩和が日本や中東を含むアジア・アフリカ諸国に与えた影響について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】冷戦が社会に及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして多面的・多角的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】国際秩序の変化と私たちについて，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	・脱植民地化とアジア・アフリカ諸国，冷戦下の地域紛争，先進国の政治の動向，軍備拡張や核兵器の管理，世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会 ・教科書　演習ノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】55年体制の形成から高度経済成長に至る日本の動きを，冷戦下の国際情勢を踏まえながらその中に位置づけて理解している。 【思考・判断・表現】冷戦下の日本と世界の動向について，政治・経済の関連や諸地域間の比較を通して多面的に考察し，自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】冷戦期における各国の動向，現在の社会においてどのような課題を生み出したのか考察し，解決策について追究しようとしている。	○	○	○	4
	I 単元　多極化する世界 【知識及び技能】ベトナム戦争によりアメリカ合衆国が揺れるなか、日米経済摩擦や他の東・東南アジア諸国の経済成長およびイスラーム世界の変革があったことについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】各国の選択を比較し，「東アジアの奇跡」が起こった要因や世界史における意義について考察し，自分の言葉で表現うる。 【学びに向かう力、人間性等】国際秩序の変化と私たちについて，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	・市場経済の変容と課題 ・教科書　演習ノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】1960年代から80年代を中心に，冷戦下における各国の選択と経済成長について理解している。 【思考・判断・表現】各国の選択を比較し，「東アジアの奇跡」が起こった要因や世界史における意義について考察し，自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】冷戦下における各国の政治的・経済的選択が，現代社会にどのような課題を生み出したのか考察し，解決策について追究しようとしている。	○	○	○	4
	J 単元　グローバル化と現代世界 【知識及び技能】現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化や大衆化の歴史を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】事象の背景や原因，結果や影響などに着目して，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，主題について多面的・多角的に考察し表現している。 【学びに向かう力、人間性等】グローバル化のもとでの私たちについて，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしている。	・歴史的経緯を踏まえた現代的な諸課題 ・教科書　演習ノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】冷戦終結の過程とグローバル化の特質について理解している。 【思考・判断・表現】グローバル化の進展や地域統合，ナショナリズムの強化について各地域を比較して考察し，その特質や問題点を自分の言葉で表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】冷戦の終結とグローバル化の進展がどのような課題を生み出したのかについて考察し，解決策について追究しようとしている。	○	○	○	3
	定期考査			○	○		1 合計 70